



VIP X1600 XFM4

VIP-X1600-XFM4A/VIP-X1600-XFM4B



BOSCH

ja クイックインストールガイド

1 概要情報

『クイックインストールガイド』に記載の手順は、エンコーダーモジュール VIP X1600 XFM4A および VIP X1600 XFM4B を対象にしています。エンコーダーモジュールは、次のデバイスに取り付けることを目的としています。

- VIP X1600 XF ベースシステム
- VIP X1600 B ベースシステム

VIP X1600 ベースシステムはサポートしていません。

注意

使用する VIP X1600 XFM4 エンコーダーモジュールおよびベースシステムの設置・操作マニュアルの関連の章で、必要な安全対策を理解しておく必要があります（使用するベースシステムについては、付属の製品 CD を参照してください）。製品 CD のマニュアルには、デバイスの設置と操作に関する重要な情報が記載されています。



『クイックインストールガイド』に記載の手順は、

VIP X1600 XFM4A または VIP X1600 XFM4B エンコーダーモジュールの基本インストールについてのみ説明しています。完全なユーザーマニュアルの代わりになるものではありません。

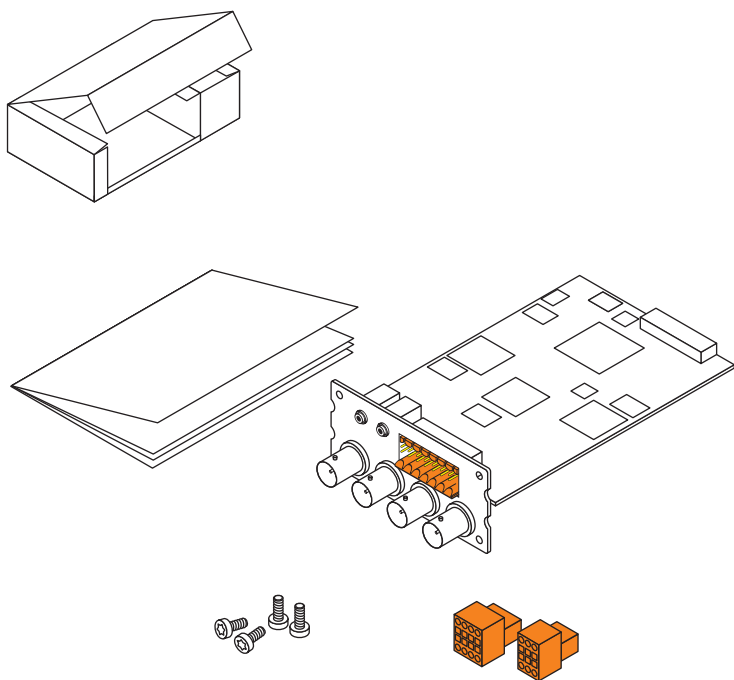
詳細情報は、該当のデバイスの広範なオンラインヘルプにあります。

以下の手順「クイックインストールガイド」の追加言語バージョン、使用する VIP X1600 XFM4 エンコーダーモジュールとベースシステムの設置・操作マニュアル、および 4.0 ファームウェアは www.boschsecurity.com で入手できます。

2 機器構成

- VIP X1600 XFM4A または VIP X1600 XFM4B エンコーダーモジュール
- 端子台 ×2
- ベースシステムへの取付用ねじ 4 本
- クイックインストールガイド

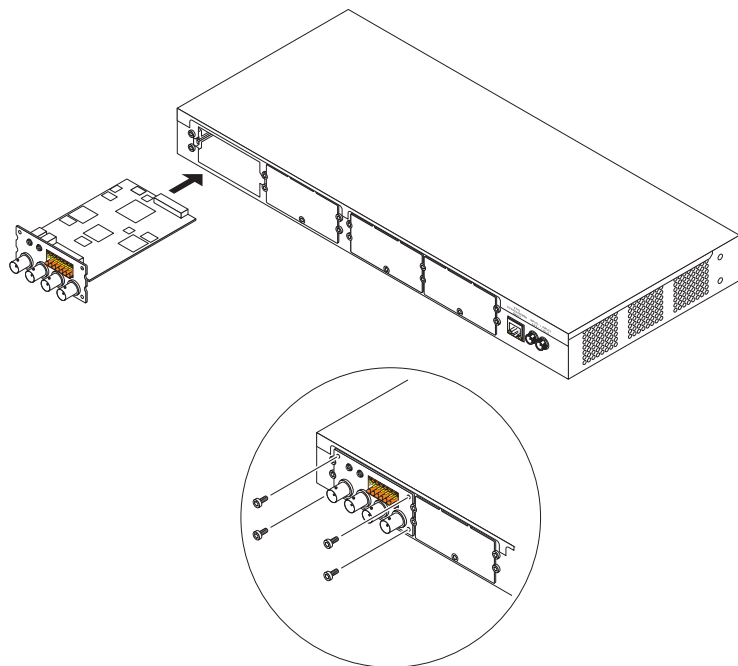
3 開梱



- 同梱品がすべて揃っているか確認してください。
- 破損があった場合は、Bosch Security Systems にデバイスの点検を依頼してください。

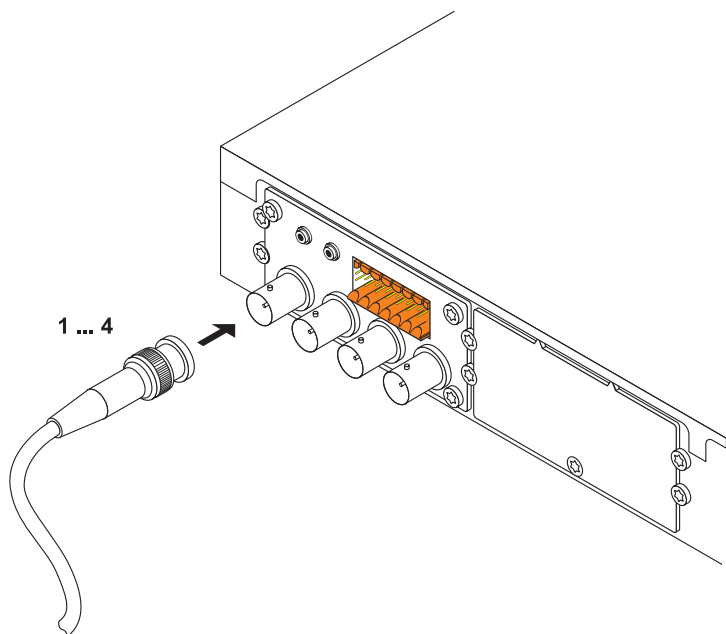
4 設置と接続

4.1 モジュールの取り付け



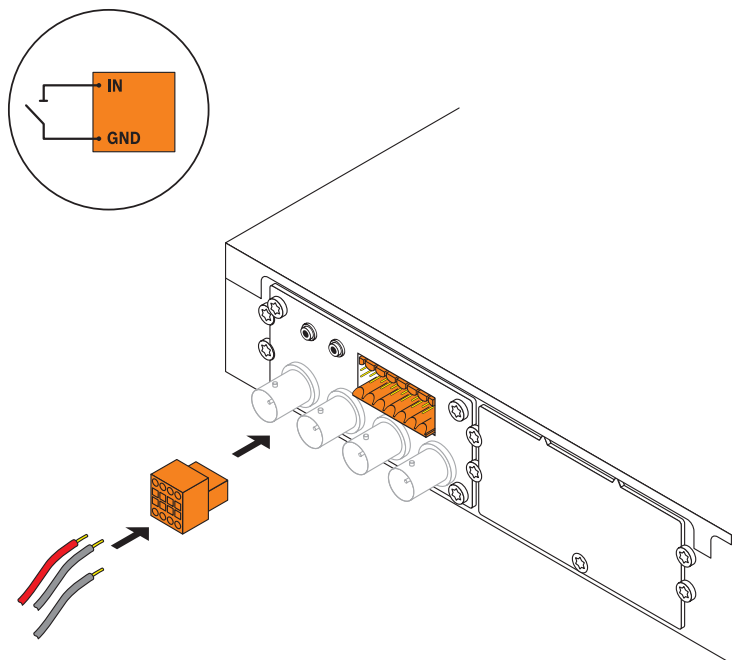
- 第1スロットのガイドレールにモジュールを挿入し、止まるまで慎重にスロットに押し込んでください。第1スロットがすでに使われている場合は、他のいずれかの未使用スロットに取り付けできます。
- まず、各カバープレートのねじを外して、上に曲げ、カバープレートを取り外します。
- ねじ4本をモジュールの穴に挿入して、締めます。
- モジュールを取り外した後は、換気が正しく行われるように、カバーで空のスロットを塞ぐ必要があります。

4.2 カメラの接続



- **Video In 1** ソケット～ **Video In 4** ソケットのそれぞれに対して 1 つずつカメラを接続します。

4.3 アラームとスイッチの接続



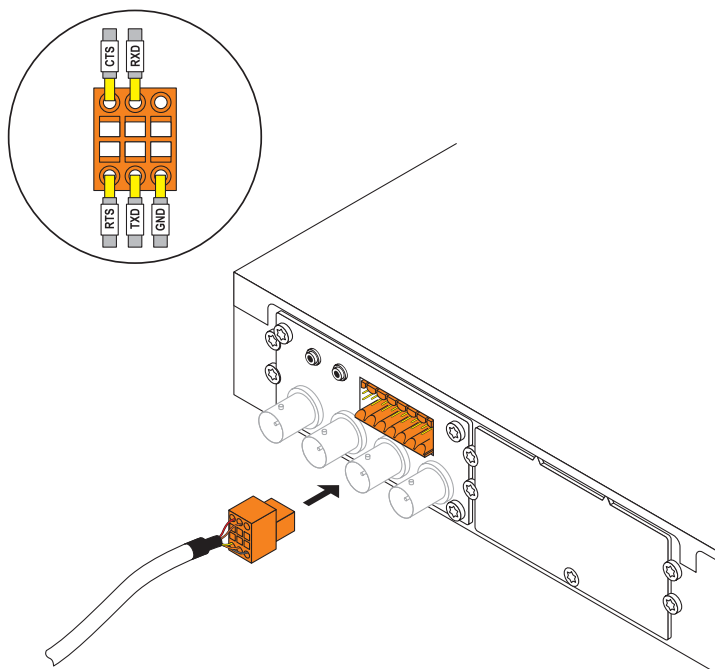
- アラーム回線を 8 ピン端子台の端子 IN1 から IN4 および GND に接続します。
- リレー回線を 8 ピン端子台の 2 つの R1 端子に接続します。
- 端子台をオスマルチポイントコネクターの左側部分に取り付けます。



注意

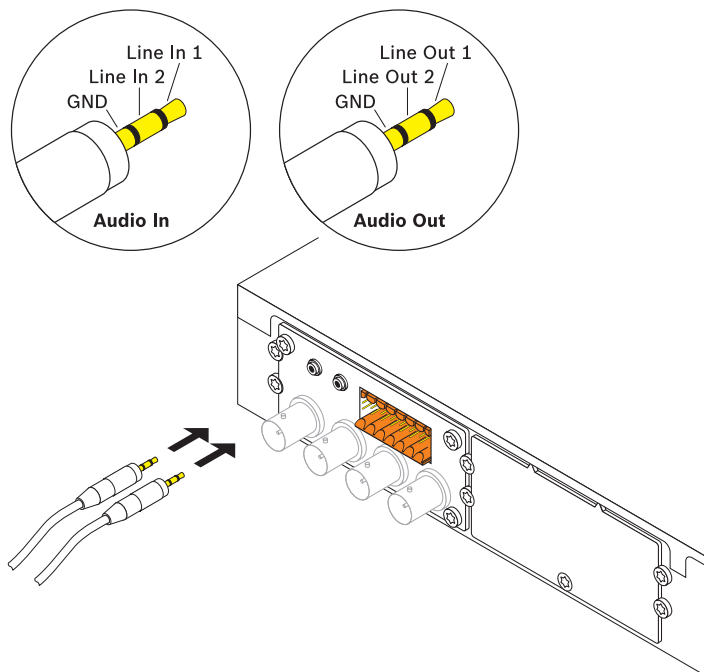
30V、500mA の最大負荷をリレー接点に適用できます。

4.4 シリアルインターフェース



- 必要に応じて、シリアル接続回線を、6ピン端子台の対応する端子に接続します。
- 端子台をオスマルチポイントコネクタの右側部分に取り付けます。

4.5 音声接続

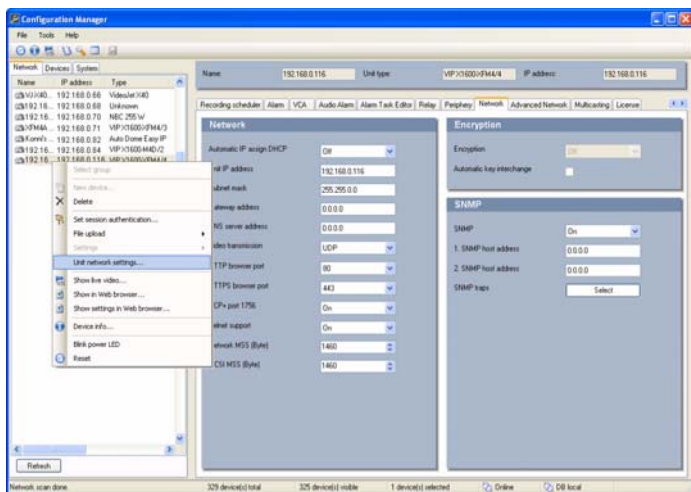


- 音声ライン接続には、**Audio In** ソケットと **Audio Out** ソケットを使用します。

Line In	最大入力電圧 $5.5V_{p-p}$ インピーダンス $9k\Omega$ (通常)
Line Out	出力電圧 $10k\Omega$ (通常) で $3V_{p-p}$ / 16Ω (通常) で $1.7V_{p-p}$

5 設定

5.1 IP アドレス割り当て



- **Configuration Manager** プログラムをまだインストールしていない場合は、製品 CD からインストールします。製品 CD はベースシステムに付属しています。
- インストールが完了したら、**Configuration Manager** を起動します。自動的にネットワーク上の互換デバイスがスキャンされます。
- リストにモジュールが表示されたら、エントリを右クリックして、ポップアップメニューの **Unit network settings...** をクリックします。
- **Unit IP address** フィールドに IP アドレス（例 **192.168.0.116**）を入力し、**OK** をクリックします。モジュールが再起動され、IP アドレスが有効になります。

注意：

モジュールは、ネットワークで動作するために、有効な IP アドレスと一致するサブネットマスクが割り当てられている必要があります。

5.2 設定のテスト



- Web ブラウザーを起動し、URL としてモジュールの IP アドレス（例：<http://192.168.0.116>）を入力し、モジュールがネットワークに正しく接続されていることを確認します。
- ページの上部のリンクを使用して、移動します。



注

コンピューターのグラフィックカードの色深度を 16 ビットまたは 32 ビットに設定してください。設定しないと、コンピューターに映像を表示できません。

Bosch Security Systems

Robert-Koch-Straße 100

D-85521 Ottobrunn

Germany

www.boschsecurity.com

© Bosch Security Systems, 2009